

富山県知事

新田八朗様

令和4年度老人福祉施設予算等に関する要望書

令和3年10月19日(火)

富山県老人福祉施設協議会

富山県デイサービスセンター協議会

老人福祉施設関係事業の推進につきましては、日頃から格段のご高配を賜り感謝申し上げます。

つきましては、令和4年度の予算編成にあたり、別紙の事項について格別のご配慮を賜りますよう、お願い申し上げます。

令和3年10月19日

富山県老人福祉施設協議会

会長 岩井 広行



富山県デイサービスセンター協議会

会長 城石 芳人



令和4年度老人福祉関係予算に関する要望事項

国の第8期介護保険事業計画によれば、2040年度には、県内で約4200人の介護職員が不足すると試算されております。団塊のジュニア世代が高齢者になる時期であり、介護人材の確保、ICT等環境の整備さらには老朽化する施設の改修など介護職場環境の改善が急務となっています。また、新型コロナウイルス感染症が収束する目途がついていない中で、私たちの業界は、特に、感染すると重症化しやすい高齢者のみなさんに対するサービスを担っており、感染を未然に防止する観点から様々な対策を継続していかねばなりません。

このようなことから、当面の諸問題について、要望いたしますので、格別のご配慮を賜りますよう、お願い申し上げます。

I 介護・福祉を担う人づくりについて

(1) 介護職員の発掘

- ① 福祉、介護のイメージアップの為、メディア等を通じた広報活動を福祉人材センターの活用も含め、継続・拡充していただきたい。
- ② 外国人の採用・定着にかかる助成費目の創設をお願いしたい。(渡航費と入国時の2週間滞在費、日本語教育費、生活環境準備費、翻訳機の導入費用など)
- ③ 介護分野の中途採用者への研修等の支援や若者からシニアまでの幅広い年齢層の活用について積極的なPRの継続・拡充をお願いしたい。

(2) 専門的人材の定着・養成

- ① 介護福祉士になるための実務者研修の費用助成をしていただきたい。
- ② 介護職員による喀痰吸引等の県登録機関での研修受講費が高額なため、研修受講費の助成をしていただきたい。
- ③ 介護職員負担軽減や業務の効率化の為の福祉機器やICT活用の支援の拡充を図っていただきたい。

(3) 福祉教育の推進

- ① 小・中・高を含めた学校教育の中に、福祉施設見学や体験学習などを取り入れ、福祉や介護に対する正しい理解の促進と福祉教育の普及充実に努めていただきたい。

II 介護の未来を拓く事業継続について

(1) 介護報酬の充実

- ① 今後も国民の介護の需要がさらに高まること等から、介護報酬のプラス改定及び、重度化した利用者対応など通常より負担がかかる業務などについて、適切に介護報酬上の評価がなされるよう、コロナ加算の継続も含めて国に強く働きかけていただきたい。
- ② 介護職員への処遇改善加算・特定処遇改善加算や LIFE 対応など介護報酬算定の事務処理は、未だに煩雑であり、申請のデジタル化も含め事務負担軽減のため、手続きの簡素化について国に働きかけていただきたい。
- ③ 介護施設で働く職員全体の処遇改善が図られるよう、国に働きかけていただきたい。

(2) 施設整備の補助

- ① 老朽化した施設(従来型含む)に対する大規模修繕工事の補助金制度の創設を、国・県ともにお願ひしたい。また、付帯設備(エレベーター等)の改修費用の補助など、幅広く使いやすい補助制度にしていただきたい。
- ② 地域医療介護総合確保基金の積極的な活用と県の補助を検討してほしい。また、感染症対策に資する大規模改修やレイアウト改修に関する補助制度の創設について、国に働きかけていただきたい。
- ③ 福祉用具の活用によるノーリフティング等環境整備のための補助制度の創設について、国に働きかけていただきたい。

(3) 運営面

- ① 介護職員等の資質向上のため、施設内研修は欠くことができないので、施設内研修を行った際の講師費用等の助成をご検討いただきたい。

(4) ICT 及び介護ロボット等の導入推進

- ① ICT 等補助金について、(ノートパソコンやタブレット費用の購入などを含む) 対象経費の拡充と補助条件の見直し、さらに増額をお願いしたい。
- ② 介護ロボット等の導入は、高額かつ大規模なものが多いので、レンタルなど試験的な運用に係る支援をお願いしたい。
- ③ 補助金申請の簡略化と十分な申請期間の確保をお願いしたい。

III 介護保険制度外の施設整備

- ① ケアハウスに対する事務費補助金については、これまで通り利用者サービスや職員待遇が低下することがないように、維持・確保を図っていただきたい。
- ② 軽費老人ホーム、養護老人ホームは施設の老朽化が顕著であり、施設面の改修が迫られており、大規模修繕などに対する国・県の補助をお願いしたい。
- ③ 軽費老人ホーム、養護老人ホームに勤務する職員にも処遇改善加算を認めるよう国に働きかけてほしい。

IV 地域包括ケアシステムの構築

- ① 住まい・医療・介護・予防・生活支援の地域包括ケアシステムの構築について高齢者にも理解できるようわかりやすい PR をしていただきたい。
- ② 介護支援専門員及び主任介護支援専門員の更新について、プログラムの内容・日程・事前事後課題等が膨大であることから、簡素化するよう国に働きかけていただきたい。

V 新型コロナウイルス感染症等対策

- ① 新型コロナワクチン接種は、入居者及び在宅サービスも含めたすべての従業者が同時に行うように徹底してほしい。
- ② 新型コロナウイルス感染症の対策には継続的な費用がかかるため、「感染防止対策の継続支援」のさらなる継続と拡充をお願いしたい。
- ③ 施設従事者に対するインフルエンザ経費の全額補助を、国もしくは県単独で実施していただきたい。
- ④ 入所施設、在宅サービスに関わらず定期的な抗原検査キットの配布と必要時迅速に PCR 検査を受けられるよう体制の整備と費用の補助をお願いしたい。
- ⑤ 介護職員や施設に対して誹謗や中傷がなされないように広報活動をお願いしたい。

VI その他

- ① 令和3年8月から施設における食費・居住費の負担限度額が変わり、低所得者の負担感が増しているが、介護保険制度における低所得者対策の充実を国に働きかけていただきたい。